

◆ 2020 年度 活動 報告 シ ー ト ◆

団体名：三貫清水の会

23A-41

代表者：代表 安藤 勝

URL : <http://sanganshimizu.o.oo7.jp/>

1. 活動が必要とされた状況

三貫清水の斜面林では埼玉県の蝶に指定されているミドリシジミが自然発生していたが、2006 年以来ミドリシジミは確認されていない。ミドリシジミはハンノキを食草としているため、2015 年 11 月にハンノキの若木 30 本を植樹し、ミドリシジミの発生のための環境を構築した。加えてハンノキの他、植物、昆虫の適切な生育のため、環境整備を行う必要がある。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

毎月第 2 日曜日を活動日としているが、毎回小学生も含めて約 30~40 人が参加し、草刈りや清掃の作業を行っている。ただし、2020 年度は新型コロナウイルスのため、緊急事態宣言の出ていた月は中止した。

3. 活動の成果

ミドリシジミは 2019 年 6 月に発生を確信した。さらに、昆虫が発生する林床づくり等を進め、子どもも大人も楽しめる緑地となるような環境を構築してきたが、結果として蜂の巣ができるなどのマイナス面もあり、一部の近隣の方たちから苦情が出た。そのため、活動の趣旨を徹底させるため、助成により「掲示板」を購入し、理解を求めている。さらに、樹木や草木の名前を示す「樹木札」を設置し、近くの方の憩いの場所となるように、整備を進めることができた。



4. 今後に残された課題

近年、2000 年から発生を続けているホタルの姿が減っていて、対策が必要となった。発生期間中は夜間に飛翔するホタルの数量の測定を行うが、野草の茂った場所へ立入が必要となるため、足場の確認のため、携帯できる小型のランタンを導入し、活用していく予定である。

